

推薦

公益社団法人 日本歯科医師会
公益社団法人 日本歯科衛生士会
公益社団法人 日本歯科技工士会

災害時の 歯科保健医療対策

連携と標準化に向けて

編集：日本災害時公衆衛生歯科研究会

中久木康一（東京医科歯科大学）

北原 稔（神奈川県厚木保健福祉事務所）

安藤 雄一（国立保健医療科学院）

定 価 ◆ 本体 **2,000** 円 + 税

A 4 判 ◆ 並製本 ◆ 376頁 ◆ 本文 2 色刷 ◆ 巻末資料カラー

詳しくは裏面の「もくじ」をご覧ください

阪神・淡路大震災から20年、東日本大震災から4年——。
今後も予想される広域災害の状況下で「生命を守る歯科医療」と「生活を支える口腔ケア」は、歯科関係者だけでなく、災害に関係するすべての職種の連携のもと、どのようなかたちで継続されるべきか。

災害時にも、歯と口を通じて住民の健康を守る！



災害時の
歯科保健医療対策
～連携と標準化に向けて～

注文書

部数	住所	〒	—	—	電話	—	—
		部	都道	府県			
ご所属							お名前

ISBN 978-4-87078-179-5 C3047 ¥2000E



〒 161-8558 東京都新宿区下落合 2-6-22
(ホームページ) <http://www.issei-pub.co.jp>

TEL: **03-3952-5141** FAX: **03-5982-7751**
お求めは書店、各材料店または直接弊社（送料実費）まで

寄稿：歯科医師としての社会的責任（大久保満男）
刊行に寄せて：災害時の歯科の役割（村岡 宣明）

第1章 災害時の保健医療における歯科

- 大災害における歯科支援活動の目的と意義（中久木康一）
- 災害時の地域保健、地域防災計画について（金谷泰宏）
- 災害時健康危機管理支援チーム
DHEAT：Disaster Health Emergency Assistance Team（坂元 昇）
- 広域災害時における医療救護活動指針と保健所の役割（井下英二）
- 歯科を含めた災害医療コーディネーターを中心とした災害への準備
（町田千尋・早雲講二）
- 医療計画における災害医療の在り方検討について（佐藤 保）
- 災害時の歯科保健医療に対する国の取り組み
～東日本大震災での対応を中心に～（上條英之）
- 災害時歯科対応のフェーズとアセスメント（北原 稔）
- 歯科医師会における災害時の歯科保健医療体制（柳川忠廣）
- 災害時歯科支援の基本原則について（小林 隆）
- 災害時の保健師活動と歯科保健との連携（奥田博子）

第2-1章 災害時の歯科保健医療対応 歯科医療支援、歯科医療体制の継続

- 災害発生時の初期対応 ～歯科医師会として～（大黒英貴）
- 歯学部における対応
～初動、情報収集、アセスメントのための連携～（佐々木啓一）
- 地域における歯科医療体制の継続の必要性（森谷俊樹）
- 災害復興にむけての自治体の対応（森谷俊樹）
- 歯科医療体制の再構築 ～歯科医師会における調整の実際～（大黒英貴）
- 歯科医師会における復興へのステップ ～被災会員支援を含めて～（大黒英貴）
- 地域支援の一環としての歯科保健支援の位置づけ
（安藤雄一・中村宗達・杉本智子・竹中佐智子）
- 災害時の情報収集・管理・発信・支援（森谷俊樹）
- 本部機能と記録のとりかた
～災害派遣医療チームDMATの本部機能～（小早川義貴）
- 災害歯科保健医療支援活動におけるコーディネーター業務
～現地支援活動コーディネーターと外部統括支援活動コーディネーター～（田中 彰）
- 歯科医療支援派遣先での実際の対応指針（太田秀人）

第2-2章 災害時の歯科保健医療対応 口腔ケア／歯科保健支援

- 口腔ケア／歯科保健支援の必要性（足立了平）
- 歯科保健支援・口腔ケア提供体制の実際（田中 彰）
- 災害時の歯科衛生士の対応（高橋千鶴）
- 一般避難所における自治体による口腔衛生への働きかけ
～主に災害時要援護者対策として～（鳥袋裕子）
- 災害時の要援護者対策 ～摂食困難者に対する支援～（一瀬浩隆・古屋 聡）
- 災害時の障がい児・者に対する対応（河瀬聡一朗）
- 小児に対する災害時およびその後の対応
～東日本大震災の経験から～（福本 敏・新垣真紀子・山田亜矢）
- 急性期病院（災害拠点病院を含む）における災害時の口腔ケアの工夫
（門井謙典・岸本裕充）
- 災害要援護者への中長期的サポート活動（田中 彰）
- 中長期的な口腔ケア活動 ～東日本大震災における実践から～（菅野洋子）

第2-3章 災害時の歯科保健医療対応 即時義歯への対応

- 即時義歯（即日義歯）の必要性 ～東日本大震災を経験して～（西郷慶悦）
- 被災県内における歯科技工士の対応 ～東日本大震災の経験から～（柴田さとみ）
- 歯科技工士による災害時支援活動 ～東日本大震災における実践～（木下勝喜）
- 即時義歯の製作方法別の特徴（黒住明正・皆木省吾）

第3章 歯科医院／歯科医師会としての災害対策

- 歯科医院における災害対策マニュアル（中久木康一）
- 危険予知トレーニング（KYT）による災害対策（太田秀人）
- 地域の施設・病院における歯科保健のBCP構築に向けて（太田秀人）
- 県歯科医師会における他機関との連携（外池利夫）
- 航空機事故を想定した訓練（木下善隆）
- 南海トラフ広域災害に向けての体制整備（栩木巖也・柳川忠廣）

第4章 歯科における災害教育／研修

- 歯学部学生における災害教育の現状と今後（板橋 仁）
- 災害歯科学における実地研修教育（富士岳志・佐々木啓一）
- 学部教育における演習（中久木康一）
- 歯科衛生士学生に対する災害教育の現状と今後（高藤真理）
- 歯科技工士学生に対する災害教育の現状と今後（池田正臣）
- 地域歯科医師会などにおける研修（中久木康一）
- 行政歯科職における研修とワークショップ（北原 稔）
- 大学と地域、学生と住民との連携（足立了平）
- 地域歯科医師会における災害時シミュレーション（太田秀人）
- 大学院としての研究体制
～横須賀・三浦地域における災害医療歯科学の推進～（槻木恵一）

第5章 災害時の精神・心理的ストレス

- 精神保健・心理社会的支援とこころのケア（原田奈穂子）
- 災害派遣される人が支援前に心すべきこと（原田奈穂子）
- 被災者への精神・心理的ストレス（原田奈穂子・重村 淳）
- 支援者への精神・心理的ストレス（原田奈穂子・重村 淳）

第6章 連携する職種における災害への準備

- 日本医師会災害医療チーム（JMAT）の創設
～東日本大震災と東京電力・福島原発事故に際して～（石井正三）
- 厚生労働省DMAT（災害医療派遣チーム）
～「防ぎえる災害死」への取り組み～（大友康裕）
- 地域における災害看護と専門教育
～生活の場を奪われた人々の健康を支える～（宮崎美砂子）
- 災害時における薬剤師の役割 ～薬剤供給を通じて生活を守る～（渡邊暁洋）
- 日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）
～食べることは生きること～（笠岡（坪山）宣代）
- 災害時のリハビリテーション ～自ら動くための工夫～（浅野直也）
- 災害死亡者家族支援チームDMORT ～災害医療の忘れもの～（吉永和正）

第7章 地域における経験

- 北海道南西沖地震（1993年）における対応（越野 寿）
- 阪神・淡路大震災（1995年）の教訓より
～兵庫県神戸市における災害時歯科「医療」体制について～（渡辺雅子）
- 阪神・淡路大震災（1995年）の教訓より
～兵庫県神戸市の災害時歯科「保健」体制について～（渡辺雅子）
- 北海道有珠山噴火災害（2000年）における歯科保健医療活動（秋野憲一）
- 新潟県における2つの震災経験から
～新潟県中越地震（2004年）、新潟県中越沖地震（2007年）～（松崎正樹）
- 福岡県西方沖地震（2005年）についての経験（久保山裕子）
- 新潟県中越沖地震（2007年）での現地支援活動コーディネーター
～行政（新潟県柏崎市）の歯科衛生士として～（相沢明代）
- 岩手・宮城内陸地震（2008年）の岩手県における対応とその後（佐藤 保）
- 平成21年（2009年）台風第9号による兵庫県佐用町の水害の経験から
～「兵庫県災害時歯科保健活動指針」の活用と支援を中心に～（森田好美・新庄文明）
- 東日本大震災（2011年）～宮城県における対応からの提言～（大内康弘）
- 東日本大震災（2011年）
～福島県における原子力複合災害への対応～（海野 仁・工藤 祐光）
- 東日本大震災（2011年）
～宮城県南三陸町における病院歯科医としての活動～（斎藤政二）
- 医療救護チームの一員として、歯科医師派遣の経験
～東日本大震災（2011年）、宮城県南三陸町・石巻市～（門井謙典）
- 行政歯科衛生士の支援を踏まえた大規模災害時の歯科保健体制について
～東日本大震災（2011年）、宮城県石巻市～（高橋千鶴・西條広子）
- 平成23年（2011年）台風12号における奈良県の歯科保健活動（正田農夫）

あとがき（中久木康一）

巻末資料：

- 「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票」
- 「災害時歯科保健医療支援アクションカード」
- 「宮崎市郡歯科医師会 災害対応アクションカード」
- 「えんげ災害ノート」(案)
- 「大規模災害発生時における歯科保健医療の役割」(パンフレット)
- 「大規模災害発生時における口腔ケア活動の意義と実際」(パンフレット)
- 「歯とこころ 災害時に備えての健口と健康」(パンフレット)